

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	産婦人科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時限	前期	教室名	講義室/実習室
担 当 教 員	内名博志	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
不妊症の原因と妊娠に至るメカニズムを知る。また不妊治療の実情と実際に鍼灸院でおこなわれている問診やカウンセリング、施術方法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床医学各論、解剖学、生理学など、 参考図書:生殖医療の必修知識(一般社団法人日本生殖医学会)、データから考える不妊症・不育症治療(竹田省・田中温・黒田恵司)病気が見える9・婦人科・乳腺外科(MEDIC MEDIA)、病気が見える10・産科(MEDIC MEDIA)						
《授業外における学習方法》						
これまで学んだ解剖学、生理学などを復習しておくのと同時に、内容を理解したうえで各授業に臨み、積極的な発言や質問といった参加を心がけて下さい。また、日々取り上げられる医療ニュースに関心を持ち、目を通す習慣をつける事も今後患者と接する上で役に立ちます。						
《履修に当たっての留意点》						
女性の一生ををトータルでケアするためには、不妊治療や妊娠期、産後、といった期間を含め、小児、思春期～更年期、老年期の特徴をとらえることが大切です。自分自身や家族をケアするつもりで考え学んでください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	不妊症とはどのような状態を指すかを述べられる。また鍼灸師ができること、できないことを理解する。	プリント		
		各コマにおける授業予定	不妊症、不妊鍼灸とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	原子卵胞から排卵までの過程を説明できる	プリント	前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	卵子について学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	胚が子宮内膜に着床する過程を説明できる	プリント	前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	着床について学ぶ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	不育症の病態や不妊治療の検査の種類や意義を説明できる	プリント	前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	不育症や不妊治療の検査について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	多嚢胞性卵巣や子宮内膜症、子宮筋腫を説明できる	プリント	前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	臨床で遭遇する疾患について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	男性不妊の現状や病態を説明できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	男性不妊について学ぶ		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	不妊治療の社会的背景の課題や問題点、不妊治療患者が抱える悩み等を自分で調べレポートにする	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	調べ学習①		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	不妊治療の社会的背景の課題や問題点、不妊治療患者が抱える悩み等を自分で調べレポートにする	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	調べ学習②		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	問診や適切な情報提供をおこなう	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	不妊カウンセリング①		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ロールプレイを適切に実施できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	不妊カウンセリング②		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	妊娠から出産までの知識を深め、施術する際の注意点を説明できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	妊婦への施術について学ぶ		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	施術の方法と意図を説明できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	実際におこなわれている施術を学ぶ①		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	施術の方法と意図を説明でき、基礎を実践できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	実際におこなわれている施術を学ぶ②		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	施術の方法と意図を説明でき、実践できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	実際におこなわれている施術を学ぶ③		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容を説明でき、実践できる	プリント	前回までの復習しておく
		各コマにおける授業予定	まとめ		